

乗鞍岳・位ヶ原での山スキー（2008年12月27日～29日）

乗鞍岳高原スキー場から入山して、今季初の山スキーを乗鞍岳・位ヶ原で行いましたので報告いたします。

- 1) メンバー：L 和田穰二（記録）、青景平昌（写真）
- 2) 日程：12月27日 乗鞍高原スキー場⇒リフトトップ⇒BC泊（2225m地点）
12月28日 BC⇒位ヶ原の東端⇒BC経由⇒三本滝ロッジ⇒BC
12月29日 BC⇒位ヶ原⇒肩ノ小屋⇒乗鞍岳の2917m地点⇒肩ノ小屋⇒
BC⇒乗鞍高原スキー場



写真-1 乗鞍岳への登り途中から位ヶ原・乗鞍高原スキー場を望む

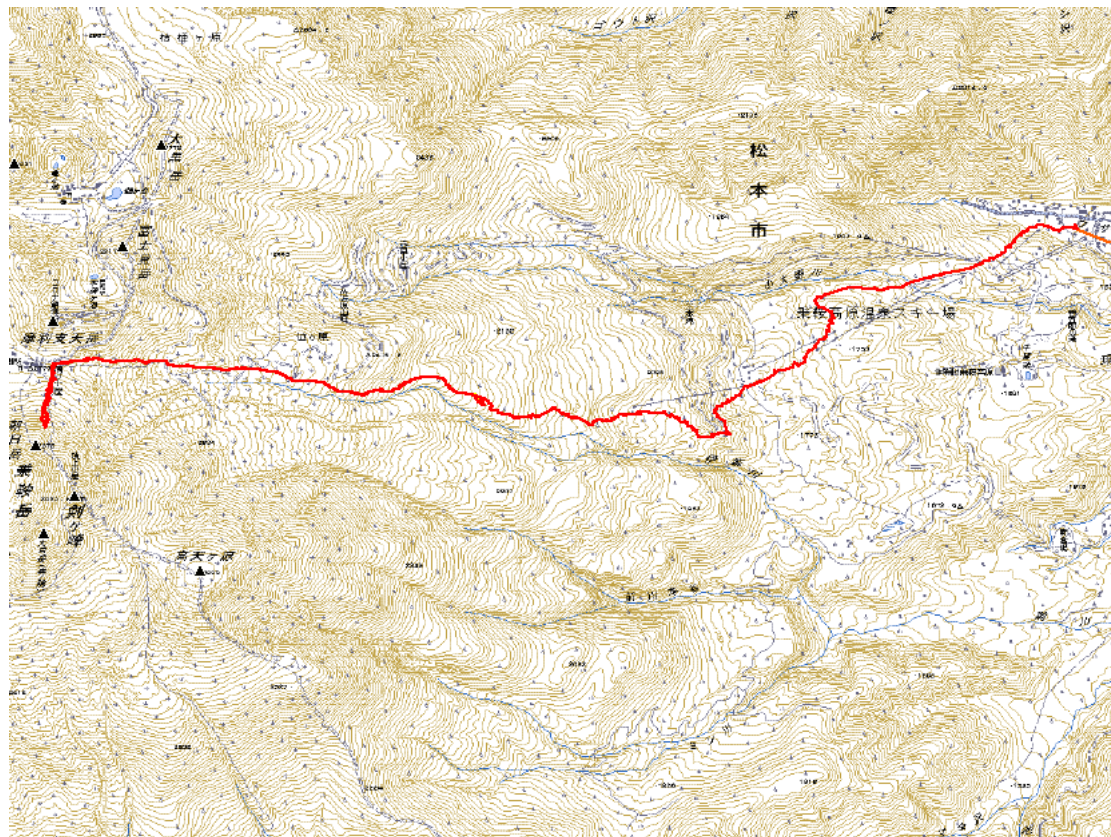


図-1 GPSトレース図(12月29日のトレース)

12月27日（土） 晴

八王子発 07:28 スーパーあずさ1号に乗り、松本9:39着。松本から松本電鉄・バスに乗換え、乗鞍高原温泉スキー場着11:39（写真-1）。スキー場で着替え、靴等不要な荷物をロッカーに預け、ロッジで昼食をとり出発。最終リフトよりシール登山開始（13:40）。

かもしか平の直上の雪壁を越えるのに、新雪の下が堅雪となっており難渋する（写真-2）。これをやっと乗り越え、その後は順調に進み2250mにベースを設営（16:20）。



写真-2 乗鞍高原スキー場の賑わい



写真-3 かもしか平直上の急斜面の登り

12月28日（日） 終日雪

夜半より雪。強くはないが終日降り続く。様子を見ていたが取り敢えず位ヶ原まで登ることにする。9:15 テントサイト発（写真-4）。雪の中順調にスキー登行。10:30 位ヶ原手前の急登着（写真-5）。位ヶ原東端着 11:10。風は余りないが降雪のため視界はきかず、早々に下る。今シーズン初の新雪スキーの感触だがまだまだ楽しめない。テントサイトを通り過ぎ一気に最終リフト基点にある三本滝ロッジまで下る。ロッジで水の補給（燃料の残り具合が心配で）と一休み（12:30）の後、最終リフト経由ベースキャンプに戻る。ベースキャンプ着 15:30。まだ時間が早いので青景さん購入の雪崩ビーコン Pieps DSP によるビーコン訓練を行う。さすが Pieps DSP は素晴らしい。何の問題も無く雪面下1mに埋めた私のビーコンを探し出す。



写真-4 新雪に覆われた BC 付近 (2250m)



写真-5 降雪のなかを位ヶ原に向けシール登行

12月29日（月） 晴

乗鞍岳剣ヶ峰を目指し7:30 ベースキャンプ発（写真-6）。新雪のラッセルもそれほどではなく、交代しながら快調なペースで位ヶ原東端に到着（8:40）（写真-7）。

快晴無風、すばらしい天気だ（写真-8）。位ヶ原は風が強い場所だけに新雪は吹き飛ばされ氷の面が出ている（写真-9）。滑らないうちにクトー（スキーアイゼン）を装着。トイレ小屋を過ぎ（9:50）肩ノ小屋を目指す（写真-10）。だんだんと急になる。

肩ノ小屋手前（11:00）でスキーを脱ぎ歩行アイゼンを付ける。肩ノ小屋を過ぎ乗鞍岳の急斜面に取り付く。雪はクラストしており青景さんは学生時代からの10本爪アイゼンで苦労している。早く買い換えた方が良いのでは？目の前に今夏に登った穂高連峰、前穂・奥穂・西穂が扇を広げている（写真-11）。剣ヶ峰より先行パーティーが勢いよく下山してきた。ヘルメットにピッケルの完全装備の若者達。今日は早く出発したようだ。2900mを越えた辺りで時間切れ（12:12 到達高度 2917m）。12時まで登るとの約束どおり、又来年と後ろ髪を引かれることもなく下山開始。

スキーデポ地点よりスキー下降を開始する。青景さんは快調に飛ばしている。なぜか和田は後塵を拝している。今日は雪質もよく斜面はかなり荒れてはいたが各自新雪スキーを楽しみながらテントサイトにまで下る。テントを大急ぎでたたみ下山開始（14:00）。背中の荷物がやけに重く後ろに引かれる。青景さんは着実にゴーゲンで滑っていく。最初、和田は何とかかっこよく滑っていたが、すぐにぼろが出始め、こけ始めると止らない。和田は最終壁で大苦戦、青景さんを随分待たせてしまう。これは予想はずれ。スキー場に入ると足がつり始め、今冬の初戦は四苦八苦で終了。スキー場着 16:20。



写真-6 正面の乗鞍岳（剣ヶ峰）に向けて新雪を行く



写真-7 位ヶ原東端の急斜面



写真-8 肩ノ小屋を目指し、乗鞍岳を横目に位ヶ原を行く



写真-9 氷の面が出ている位ヶ原を肩ノ小屋に向かう（正面は摩利支天岳）



写真-10 肩ノ小屋への最後の登り



写真-11 乗鞍岳の引返し地点（2917m）から望む槍・穂高の稜線

ご苦労様でした。足腰をもっと鍛えなければ青景さんについていけない！ゆけむり館で汗を流し、最終のバスで松本へ。スキー場発 18：21、松本駅着 19：57、階段を駆け上り最終特急のスーパーあずさ 36 号 20：00 発に飛び乗る。ご苦労様でした。次回は笹川さんを誘って梅池か、妙高か？

以上